海自小月教育航空隊の佐々木淳教官、講師オーディション本選へ

12/9(水) 20:04 配信　2

産経新聞

本選への意気込みを語る佐々木淳氏

海上自衛隊小月教育航空隊（山口県下関市）の数学教官、佐々木淳氏（４０）が、講演などでのプレゼンテーション技術を競う「全国・講師オーディション」の予選を突破し、１３日に東京都内で開かれる本選に出場する。山口県からの本選出場は初めてという。日ごろ教壇に立つ傍ら、航空隊のＰＲにも励む佐々木氏は「海自を背負って臨みます」と意気込んでいる。（小沢慶太）

同オーディションは平成２２年から毎年開催され、今回が１１回目。歴代の出場者からは、プロの講師やベストセラー作家らを輩出している。制限時間１０分で、それぞれが伝えたいテーマで自由に熱弁をふるう。

予選は９月１日から１０月２１日にかけて、ホームページで出場者の動画を配信し、インターネット投票で争われた。佐々木氏は８３８票を獲得し、出場した１０２人中、３位で本選出場を決めた。

佐々木氏の予選動画のテーマは人気ドラマ「半沢直樹」のせりふにちなみ「施されたら施し返す　恩返し」。前半は、ソマリア沖の海賊対処や日本近海の監視任務など海自航空隊の活動を紹介。後半は、万有引力や微積分法を発見したニュートンを引き合いに、新型コロナウイルス禍での時間の使い方を説いた。

約３５０年前、ニュートンが万有引力などを発見したのは当時、英国にペストが流行、大学が閉鎖されて故郷に戻っていた時期と重なると説明。「微分積分がなければスマートフォンもＡＩ（人工知能）もない。ニュートンは、この時期をうまく利用することによって、私たちにギフトを与えてくれた」と訴えた。

最後は「今、私たちの頭の中にあることを実行することで１００年後へのギフトになる。受けたギフトは将来のみんなに返しましょう」と呼び掛けた。

動画は地元公民館の一室で３回ほど撮り直した。人前で話すのとは違い、「映像

送料無料
¥100
¥11,000

アクセスランキング（国内）

1 医療費2割負担、年収200万円 75歳以上、首相と公明代表合意
共同通信 12/9(水) 20:59

2 コロナ禍で急増の“ウーバー地

なので噛まないように、ゆっくり、ちゃんと伝わるように心掛けた」という。３回目の出場で初めて本選への切符をつかんだ。「本選はひとごとで、出られるとは思っていなかった。ありがたいことです」と語る。

普段は、「航空学生」と呼ばれる若きパイロット候補生相手に教鞭（きょうべん）を執る。仙台市出身で、東京理科大を経て東北大大学院を修了。大学時代から大手予備校の講師として数学を教え始めた。平成１８年に海自に入り、小月教育航空隊に配属された。

数学教官としての職務に加え、数学に関する本を出版したり、テレビやラジオ出演のほか、市内の小中高校で出前講座をしたりして、航空部隊をＰＲする活動にも積極的に取り組んでいる。

こうした活動を始めたきっかけは東日本大震災だった。仙台市荒浜地区にあった実家は津波で流された。被災地では必死で救助活動にあたる自衛隊員の姿を目にした。

「この時期、教え子の一期生が救助で活躍し始めていた一方で、航空隊の志願者は減っていた。人の命を守ることの大切さを実感して、一人でも多く入ってもらいたいと思った」という。

オーディション本選は１２人が出場し、都内の会場で観客を前に語る。

「一人でも多くの人に航空隊という職業があることを知ってもらいたい」

佐々木氏は全国の舞台で、航空力学を理解するためパイロットにとっては欠かせない数学の魅力を伝え、航空部隊を存分にＰＲするつもりだ。

【関連記事】
最新ステルス機、全部見せます　「Ｘ－２」初のフル公開
あの国の特殊部隊を迎え撃つ、世界一の陸自スナイパーが手に握る「対人狙撃銃」
笑うに笑えぬ韓国軍の醜態　使えない衛星、試作品にもならない戦闘機配備
韓国、日本の防衛白書にイチャモン！　識者「『韓国はクレーマー国家』の悪評を…」
“最強の攻撃機”が新しい翼で復活　「Ａ－１０」がもつオンリー・ワン能力

最終更新: 12/9(水) 20:04
産経新聞

蔵”、迷惑行為も… “配達員のモラル”だけの問題なのか
ABEMA TIMES 12/9(水) 11:41

3 「アルビノ」のカラスを駆除できず…“飼養”を決意した狩猟者 思わぬ才能が「カラスの恩返し」と話題
ABEMA TIMES 12/9(水) 19:50

4 福岡市で販売の春菊、基準値の180倍の農薬を検出　「食べないで」
毎日新聞 12/9(水) 0:02

5 水虫薬に睡眠導入剤、製薬会社に立ち入り調査　福井県
朝日新聞デジタル 12/9(水) 20:45

PR テレビ、ネットまとめてJ:COM
J:COM
Yahoo! JAPAN広告

Yahoo!ニュースからのお知らせ
新型コロナ「第3波」どう備える？
換気が不十分になりがちな冬場の感染対策、会食時の注意点などをご紹介します。

話し上手の3つの…
~~3,5~~ 2,800円
「色のチカラ」を知ろう！身の回りにあふれる色の見え方が変わる！
500円
色のプロから学ぶ「色のチカラ」 色…
【週１限定】み…
500円
オンライン【基…
2,000円
初心者ＯＫ・オ…
~~1,0~~ 500円
【朝から爽快！…
500円
コミュニケーシ…
~~800円~~ 520円
オンライン講師…
~~2,0~~ 1,800円
温かい人間関係…
1,000円

雑誌アクセスランキング（国内）
1 小室圭さん、母親の元婚約者「返金諦める」も眞子さまとの「結婚辞退」 する可能性
週刊女性PRIME 12/9(水) 16:31